

臨済宗妙心寺派共催・臨済宗妙心寺派東京禅センター後援

古川周賢老大師と問う 禅の智慧【無門関】



講師

臨済宗妙心寺派 乾徳山恵林寺 住職

古川周賢

Shuken Furukawa

【ハイブリッド】

丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。ご希望は事前にお伺いします。今後の状況によって【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。

進むべき自分の道に至るには

世界規模の激動の中、誰もが先行きに対する不安を抱え、どう生きていくべきか、迷いを感じています。テクノロジーがどれほど発達しても、私たち一人ひとりが、どのように生きていくべきなのか、教えてくれることはありません。自分とはいったい何者なのか、何のために生きているのか、どのような人生を送るべきなのか、自分の生き方を深く掘り下げて考えるのは、自分自身です。本講座では、禅の古典的な教科書である『無門関』を採り上げ、自分自身の生き方を深く考えぬくための智慧を学びます。『無門関』の序にあたる部分で、著者の無門慧海は、「この門を透得せば、乾坤に独歩せん」つまりこの関門を通り抜けることができたならば、独立独歩、自由に自分の人生を歩くことができるぞ、と言っています。禅の修行は、この独立独歩の自由を得るために為されるものなのです。

それでは、どうすれば、この独立独歩の自由を得ることができるのか。『無門関』の語るところを丁寧にたどりながら、ともに考えます。

古川周賢

5・28|±
13:00-16:00

『無門関』とは

1

多くの人を魅了し、禅の世界に導いた『無門関』とはどのようなものなのか。じっさいに『無門関』に惹かれ、大きな影響を受けた講師自身の目から見たその魅力と、歴史的な背景、取り組む前に知っておくべきことなどを学びます。

7・9|±
13:00-16:00

第一則『趙州狗子』を読む
～公案への向き合い方

4

『無門関』第一則『趙州狗子』に入ります。修行僧たちに向かって説かれた教材として、どのような心構えでこの問答の物語に向かうべきなのか詳細に書かれています。ここでは、公案(禅問答)への向き合い方を学びます。

6・11|±
13:00-16:00

人生の「関門」とは

2

はじめに、人生におけるさまざまな試練を「関門」として考えてみましょう。自分の人生を道と考える時、どのような門を思い浮かべますか。自分自身の経験において、それらのさまざまな「関門」は、自分の人生にどのような意味を持つのでしょうか。人生の「大道」にはそもそも「門など無い」のだ、という無門慧海の考え方に取り組む前に、自分自身の考えの出发点を確認します。

7・23|±
13:00-16:00

第一則『趙州狗子』を読む
～「無」に取り組む

5

引き続き『無門関』第一則『趙州狗子』を読みながら、禅の修行における中心問題である「無」にどう取り組むかを考えます。禅は「無」を中心に置いた宗教です。思想としての「無」も参考にしながら考えます。

6・25|±
13:00-16:00

『習庵序』『表文』『自序』
を読む

3

いよいよ『無門関』を読みます。まずは要点を確認しながら『習庵序』(習庵陳垣による序文)、『表文』(無門慧開による君主への上奏文)、『自序』(無門慧開による序文)を味わいます。

8・6|±
13:00-16:00

まとめ

6

これまでの内容を振り返りながら、「道としての自分の人生」を掘り下げます。自分らしい人生を生きるためには、人生の道をどのように考えるべきなのでしょう。その時、自分の人生にどのような「門」が考えられるのでしょうか。めいめい自分なりの「無門関入門」を考えます。

『無門関』、無門慧海とは

中国宋代の臨済宗の禅僧である無門慧海（1183～1260年）が、弟子を指導するための教材として編集したものが『無門関』です。悟りへ導くために師匠が弟子に与える問題を禅問答、あるいは公案といい、無門慧海が、特に重要だと考える四十八の禅問答に解説・批評をつけています。直接師事した鎌倉時代の禅僧 心地覺心が日本へ持ち帰り、江戸期に注目されて以来、日本で最も大切にされてきた公案集の一つです。

進め方

各回事前に講義動画を視聴して感想を提出します。感想はクラス全体で共有され、互いに読んだ上で、当日講師やクラスメイトと談話、質疑応答を行います。また坐禅も体験します。

坐禅体験（指導：東京禅センター）


国内外で多くの人々の心を捉えている禅。この講座では禅修行の一つである坐禅を行います。経験がない方を前提に丁寧に指導いたしますので、安心してご参加ください。ご体調に応じて椅子のご利用も可能です。

講師プロフィール

古川 周賢（ふるかわ しゅうけん）老大師

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程を修了、博士号取得。平成9年京都紫野大徳寺専門道場に掛搭。平成23年山梨県甲州市塩山妙心寺派乾徳山恵林寺副住職、同26年住職に就任。各地の講演会で禅について、また禅僧の観点から社会問題について熱く語り、恵林寺の坐禅会には遠方からも参加者が集まる。2016年 NHK SWITCHインタビュー達人達「立川談春×古川周賢」出演。

開催概要

日程	2022年 5/28、6/11、6/25、7/9、7/23、8/6 (すべて土曜日)
開催形態	ハイブリッド(丸の内キャンパス・オンライン)
回数	6回
時間	13:00-16:00(3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス、オンライン
参加費	110,000円(税込)
おすすめしたい方	・禅について理解を深めたい、体験したい方 ・変化し続ける時代と自分自身に向き合うための感性・直感力を養いたい方
申込み	http://www.sekigaku-agera.net/ 

講座の開催方法およびキャンパスにお越しになる皆様へのお願い

本講座は【ハイブリッド】形態で開催いたします。ただし今後の状況により【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。お申し込みにあたっては、下記開催形態およびキャンパスへお越しになる皆様へのお願いをご確認の上、ご協力のほどよろしくご願いたします。

【ハイブリッド】



ハイブリッド開催とは

- ・丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。
- ・参加方法は毎回選択していただけます。ご希望は開催前にお伺いします。

オンライン参加について

- ・オンライン会議システム「Zoom」を使って配信します。
- ・パソコン(またはスマートフォン、タブレット)およびインターネット環境があれば、どこからでもご参加いただけます。
- ・Zoomを初めてご利用の方には操作方法をサポートいたします。

キャンパスにお越しになる皆様へのお願い

- ・事前に体調を確認の上お越しください。発熱、咳などの症状、体調不良、また過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域に訪問歴がある場合はご来場をお控えください。
- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットのご協力をお願いいたします。

会場の感染予防措置

- ・講師およびスタッフのマスク着用、手指消毒、体調管理の徹底
- ・教室共用部分の清掃、消毒(机、椅子背もたれ、ドアノブ等)
- ・アルコール消毒液の設置
- ・可能な限り間隔を開けた座席配置
- ・常時空調換気と適宜教室扉の開放換気
- ・喫煙ルームの閉鎖

お問い合わせ 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 info@keiomcc.com

今後の状況によっては対応施策が変更となる場合がございます。ご理解とご協力のほど、何卒よろしくご願申し上げます。

